

【施設状況】

グループ名称	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)、真島テニスコート、青垣公園市民プール									
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ						法人番号	9010601006031		
所管課	主	155400	スポーツ課		副					
構成施設	3492	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)								
		真島テニスコート								
	6088	青垣公園市民プール								
施設分類	02	施設貸出1型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	メインアリーナ、サブアリーナ、真島テニスコート(1面)、青垣公園市民プール(25m変形プール、ウォータースライダー2基、ジャブジャブ池、親水エリア、幼児プール)									
施設設置目的	真島総合スポーツアリーナは、1998年第18回オリンピック冬季競技大会開催にあたり、フィギュアスケート会場及びショートトラックスピードスケート会場として建設され、その後、後利用計画に基づき一部改修工事を行い、スポーツ振興を目的とした市民の一般利用を中心とする総合体育館として平成11年6月に開館した。 青垣公園市民プールは、市民が健康で生き生きと心豊かな生活を送り、身近にスポーツ・レクリエーションを楽しめる場の提供を目的に平成7年3月に建設された。									
基本方針等	長野市営真島総合スポーツアリーナは、幼児から高齢者まで、市民が世代を超えて楽しみながら気軽にスポーツに親しむことのできる施設となること及び各種国際・全国レベルの大会を開催して、市民がレベルの高いスポーツ鑑賞をすることのできる施設となることの両立を目指す。 また、全施設について指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な環境を提供することにより、利用率向上を求める。									
主な実施事業	・施設貸出(一般利用) ・スポーツ教室の開催(真島総合スポーツアリーナ)									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名		株式会社フクシ・エンタープライズ			当該指定管理者の 指定回数		4回			
指定期間		令和3年4月1日		～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日		平成18年4月1日	
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。									評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)									3

2 施設の有効活用

No. 58

		利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		アリーナ入場者数	人	67,047	95,328	153,024	207,481	136%	
		テニスコート利用者数	人	1,020	1,103	823	623	76%	
		青垣公園市民プール利用者数	人	8,700	11,028	10,048	14,929	149%	
(特記事項) 真島テニスコートは、改修工事により令和5年10月から11月下旬にかけて休場期間を設けたため、利用者数減となった。									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・施設利用許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設の利用の取り消しに関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムに関する予約の申請、取り消し、許可書発行業務 ・施設管理全般業務(維持管理点検・清掃等) ・その他、市が必要と認める業務			【追加事業について】 ・ホワイトリングにて、更北体育館の貸館窓口業務として、施設利用予約申請業務を追加した。 ・ホワイトリングにおけるBリーグ興行の収容人数及び観客動員数の増員に向けて、3階席上部の備品や不用品を解体し、スペースを確保し平均動員数の増加に付与した。 ・大会、イベント利用者向けに申請から利用後までの一連の流れについてイラストを用いた解説を作成し、ホームページに掲載するなどの対応を行った。				
	自主事業	・アリーナ教室事業 (シルバー、ストレッチ&筋トレ、健康ウォーキング、姿勢改善ヨガ、ナイトヨガ、キッズ体育、フットサル、ブレイクダンス) ・青垣公園市民プールイベント (プールまつり、幼児宝探しゲーム、25mタイムトライアル、浮島リレー、じゃんけん大会、パーソナルレッスン) ・青垣公園市民プール物販・イベント (浮き輪のレンタル、ゴーグル販売、ガチャガチャ)			【追加事業について】 ・ホワイトリングにて、信州プレイブウォリアーズと連携したバスケットボールスクールをはじめ、未就学児から高齢者までの幅広い世代を対象に、施設利用のきっかけづくり、健康づくり、スポーツ振興に寄与する全32事業を展開した。 ・ホワイトリングにて、イベントとして、ホウスボ2023やバラ★ダンスWSなどでスポーツやパラスポーツのコラボ事業を展開し、夢スポフェスタでは信州のプロスポーツアスリートと連携した事業を実施した。 ・地域との連携事業として、ホワイトリングにて、真島まちづくり分科会と連携した交流イベントを3事業展開した。また、よってけや真島と連携して地域農産物を大会やイベント時に出し、売上や知名度の向上に貢献した。				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・広報・ホームページ、プロジェクトマッピングによるサインージ機能等で情報発信し、PR活動を実施。 ・Instagramを活用した発信と、地元団体やインスタグラマーとのコミュニケーションにより、広報力を高め、施設情報及びスクールやイベント実施の予定をより多くの方にお届けした。							

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容	・ペーパーアンケートの設置と、ホームページに埋め込んだデジタルアンケートを設置した。 ・地域住民の声を直接聞く取り組みとして、真島まちづくり分科会リーダーの会議に参加した。 ・利用者及び地域住民への口答インタビュー	
		(3) 調査、会議等の結果	・利用者アンケートを実施してアリーナ・テニスコート利用者131名、青垣公園市民プール利用者61名の回答を得た。 〈アリーナ・テニスコート利用者 131名〉 ・開館時間(大変良い6名、良い72名、普通38名、悪い15名、大変悪い0名) ・利用料金(安い35名、普通87名、高い9名) ・施設の改善点(ない102名、ある20名、未回答9名) 〈プール利用者 61名〉 ・料金(高い3名、普通25名、安い27名、その他4名、未回答2名) ・施設について(大変良い30名、良い22名、普通7名、悪い1名、大変悪い0名、未回答1名) ・スタッフの対応(大変良い29名、良い23名、普通8名、悪い0名、大変悪い0名)	
利用者評価	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	・分科会リーダーの会議では、真島地区夏の納涼祭り、施設見学会、健康スポーツ交流会の実施を有効性と効果を好評いただき、地域住民と施設管理者の密な連携の重要性を共有することができた。 ・口答インタビューでは、住民や地域の声をよく聞いてくれて、要望や意見を聞き入れた中でイベントやスクールに繋げていただき感謝している。また、子どもたちのためにという目的がすごく伝わる企画をいつもしてくださり、子どもたちの成長を見て感じることができる貴重な機会を作ってくれて、家族一同感謝して、いつも楽しく参加させていただいています。などのお褒めの言葉をいただいた。 〈プール〉 - 楽しい・扇風機や打ち水などのスタッフの配慮が嬉しかった・監視員がちゃんと注意していて安心・子どもが毎年楽しみにしている。	3
		(2) 苦情・改善等の要望事項	〈アリーナ・テニスコート〉 - トイレが少ない・小さい子用の便器を設置してほしい・照明が暗い・LED化にならないの？・駐車場の凸凹・障がい者用トイレや駐車場を増やしてほしい・空調の効果がわかりづらい・分煙、または禁煙を希望・メインアリーナの床が怖い・電波が悪い・街灯が少ない - などのご意見をいただいた。 〈プール〉 - 監視員の態度が悪かった・売店が混んでいて休憩時間が終わってしまう・刺青、タトゥーの露出者にもっと厳しくしてほしい・脱水機を設置してほしい・ロッカー(更衣室)が狭い などのご意見をいただいた。	
		《対応措置》	〈アリーナ・テニスコート〉 - 長寿命化、高機能化に関わる案件のため、長野市と共有し検討する。 〈プール〉 - 監視員の態度、刺青タトゥーの露出者への注意については、利用者案内マニュアルを整備更新し、監視員教育を徹底する。 - 脱水機、ロッカーが狭いというご意見については、予算も含め長野市と協議検討を進める。	

4 事業収支

No. 58

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価	
		年度計画額		収支実績額			令和5年度決算		令和4年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額	項目	金額
	収入	利用料金	38,470,000	利用料金	77,560,231	歳入	使用料		使用料	
指定管理料		80,000,000	指定管理料	80,000,000	雑(納付金)		3,917,000	雑(納付金)	996,000	
委託料		0	委託料	0	行政財産目的外使用料		1,524,383	行政財産目的外使用料	1,493,521	
販売収入等		1,100,000	販売収入等	1,531,759	貸付料			貸付料		
その他収入		22,985,000	その他収入	0	その他			その他		
計		142,555,000	計	159,091,990	計	5,441,383	計	2,489,521		
支出		人件費	31,966,000	人件費	33,017,481	歳出	指定管理料	80,000,000	指定管理料	84,664,000
		設備管理費	51,564,000	設備管理費	55,896,730		委託料		委託料	
		備品購入費	302,000	備品購入費	854,920		需用費		需用費	
		修繕費	1,400,000	修繕費	2,638,800		役務費		役務費	
	光熱水費	45,567,000	光熱水費	38,309,406	使用料・賃借料		3,401,460	使用料・賃借料	2,907,080	
	事業費	2,006,000	事業費	3,232,403	修繕費			修繕費		
	事務経費	2,927,000	事務経費	3,828,032	工事請負費			工事請負費		
	本社経費	3,120,000	本社経費	3,120,000	備品購入費			備品購入費		
	その他	3,703,000	その他	5,134,829	その他			その他		
	計	142,555,000	計	146,032,601	計	83,401,460	計	87,571,080		
自主事業	収入	11,591,000	収入	6,859,850						
	支出	11,240,000	支出	7,563,623						
	自主事業損益	351,000	自主事業損益	-703,773						
損益	351,000		12,355,616		差引	-77,960,077		-85,081,559		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和5年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									22.6%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由										

5 管理運営全般 ※すべて「□」で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
管理運営全般	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	□	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 総数48名(兼務1名)(うち46名が市内在住、96%) <ホワイトリング>11名(館長1名、副館長1名、主任1名、運営スタッフ3名、受付スタッフ5名) <プール>37名(施設長1名、監視副責任者1名、監視員30名、受付5名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	□	
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	□	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	□	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	□	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	□	
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	□	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	□	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	□	

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	4
	・近隣地区業者への積極的業務発注 ・市内からの積極的な雇用 ・市内業者からの積極的な物品購入 ・高齢者の雇用促進 ・近隣水路の清掃作業の実施 ・敷地内に地元住民による花壇作り	・真島まちづくり分科会の活動に参加し、ホワイトリングを活用した地域コミュニティの再建における企画と実施を請負い、真島健康の集いや真島史跡巡りウォーキングなどの企画を実施した。 ・ホワイトリングにおけるBリーグ興行の動員数拡大に向けた取り組みの中で、地域住民からの騒音や道路トラブルなどのご意見を受け、信州ブレイブウォリアーズ、長野市への報告・連絡・相談を密に行うとともに、域住民への説明と理解に務めた。 ・青垣公園市民プールにて、松代支所、商工会議所松代支所、松代商店街連合会と連携したクーポンの販売及びPRイベントを実施した。	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 70
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	3	6	
事業収支	4	16	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	

評価理由	・「施設の有効活用」については、アリーナにおいて対前年度利用者数を大幅に上回っていること、また新規の自主事業を企画し積極的に利用者増を図ったことを考慮し評価を「4」とした。 ・「事業収支」については、年度計画以外の利用収入を確保した実績を考慮し評価を「4」とした。（マイナビイベント、B料金（アマチュアで入場料を徴収する団体の料金）の利用での収入） ・「地域連携」市内雇用の割合が約96%と高いこと、地域住民に寄り添った対応や、イベント等を実施している点を考慮し、評価を「4」とした。		
取組み・改善案等（施設所管課）	前年度からの課題	改善状況	改善案等（改善されていない場合）
	・個別施設計画に基づく大規模改修で対応する以外の不具合については、利用者の安全面を考慮し、指定管理者と協力して対応する。 ・プロスポーツチームの本拠地として必要な対応を継続して行う。 ・利用者アンケートについては、回答数が大幅に増えたが、引き続き利用者の声に可能な限り対応していく。	・外構など、長寿命化改修の対象外となる不具合について、庁内関係部署と共同して改善に向けた事務を進めた。 ・高機能化改修と長寿命化改修の調整について、プロスポーツチームや関係各所と情報共有を図った。	
次年度の目標・取組み等（施設所管課）	・ホワイトリングメインアリーナのフロアなど、経年劣化により利用者の怪我につながる恐れのある不具合箇所について、指定管理者と連携して改善に取り組む。 ・高機能化改修、長寿命化改修に向け、関係各所との調整を密に行い、遅滞なく事務を進める。 ・利用者アンケートや聞き取り調査を通じて利用者の意見を積極的に聴取し、可能な限り対応していく。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

・ホワイトリングがある真島のコミュニティに職員が参加し、直接的かつ具体的な要求やご意見を収集した。いただいた要求、ご意見に対して真島地区との連携事業を計画し、真島健康の集い、健康体操交流会、真島史跡巡りウォーキング、農産物の直売場所の支援などを実行した。

・子どものハッケンときっかけ作り、子どもの活躍の場の提供をテーマに、子ども向けの定期スクールを増設し、合わせて、体験型のイベント事業を定期的を実施した。さらに、定期スクールとして開催するチアダンス教室とブレイクダンス教室の参加者がスポーツ興行や街イベントに出演する機会を提供し、スクールの会員定着と新規会員の増加に繋がり、保護者様からも好評をいただいている。

・ホワイトリングを地域住民はじめ市民の方に身近に感じてもらえるように、施設管理者としてイメージキャラクターを作成し、親しみやすい環境を演出した。また3世代で楽しめるイベントを継続開催するほか、施設見学会を積極的に行うなど、地域住民、市民をはじめ、ホワイトリングの利用促進を図る事業を展開した。

・さまざまな地域団体と連携し、スクール事業の拡大とイベント事業を実施し、スポーツを軸としたまちづくり、スポーツによる地域活性化と健康寿命の延伸の付与に取り組むことができた。

② 業務の効率化に対する取組み

・災害時対応及びBCP(事業継続計画)の観点から、備蓄品や災害時活用できる発電機や災害時用端末を設置した。

・ホワイトリングでは、興行利用の受入れを踏まえた消防計画や訓練が求められる中、興行団体である信州ブレイブウォリアーズと合同で消防訓練を実施し、常勤職員全員が防火管理者の資格を取得するなどの対策に務めた。

・ホワイトリングにて、拡充したスクール事業の料金収受の効率化や、インボイス対応、今後の電子マネー対応を見据えてエアレジを導入し、DX推進に務めた。

・ホームページを適時アップデートしている。今期は、Instagramの埋め込みと自主事業ページのリニューアル、英訳版、大会・イベントの申請から利用後まで一連の流れを作成し掲載するなど、ご利用の皆様の要望を受けながら更新している。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

(3) 総合評価 評価基準
【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

A

① 評価理由

・セールスシートを用いたホワイトリングの施設アナウンスによって、企業スポーツ大会や学校体育祭、合宿利用誘致し、平日の稼働率向上と利用料金収入の増加に繋がった。

・ホワイトリングの特性を生かした式典利用や、ミニ大会などの利用営業による収入を確保し、昨今の単価及び賃金高騰の支出増加を補うことができた。

・自主事業計画を執行するとともに、施設利用者や地域住民に口答インタビューを積極的に行い、要望やご意見をお伺いした上で事業を開発し、追加事業として実施することができた。

・青垣公園市民プールでは、前年度と比較して利用者数20%増加、利用料金収入10%増加を目標とした目標達成計画を策定し、執行する中で改良を重ね目標を達成することができた。令和2年度にリニューアルしていただいた遊具プール設備を広告塔とした施設周知に力を入れ、利用促進を図った。

② 次年度以降の取組み

・ホワイトリングでの興行利用が増加するなかで、テロ対策や不審者・不審物の対応など、専門的な機関と所管となる南長野警察署や篠井消防署と連携して対策案を構築し、適時講義を予定している。利用する興行団体とともに、貴市所管課職員、指定管理者(施設)職員が受講することを計画している。

・ホワイトリングのメインアリーナ床材の劣化、剥離、ささくれの状況に対して、長寿命化の改修を待たず、長野市と共同で改善に取り組む。

・能登半島地震の災害があったことから、防災意識を地域住民と共有するため、9月1日の防災の日にホワイトリングにて、NAGANO防災FESinホワイトリングを計画している。

・みらいハッケンプロジェクトの電子クーポンの活用方法を考案し、教室会員の保護者とヒアリングを重ねながらクーポンを活用した事業を企画推進していく。